

2024-2025
週報



R I 会長 ステファニーA. アーチック
R I テーマ 『ロータリーのマジック』

地区ガバナー 五十幡和彦
地区スローガン 『入って良かったロータリー』



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 寶積英彦 会長エレクト 江原伸夫 副会長 高田虎光 幹事 柴田譲

事務所 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間☎ 所沢☎ 飯能☎ 新所沢☎ 日高☎ 所沢西☎ 新狭山☎ 所沢東☎ 入間南☎ 狭山中央☎]

第1403回 (5月16日) 例会の記録

点 鐘 寶積英彦会長
齊 唱 四つのテスト
第2副SAA 小島会員 栗原会員
出席報告 出席向上委員会 栗原成実副委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	12名	70.59%

本日のお客様 高田虎光副会長

狭山尚寿会病院臨床サポート室

室長 倉元 貴志 様
吉田 真里菜 様
平山 菜緒 様

遠藤龍之介氏の略歴

1956年生まれ(現在68歳)
1981年 慶応義塾大学文学部卒業
フジテレビジョン入社
2010年 フジテレビジョン常務取締役
2019年 フジテレビジョン代表取締役
兼CEO
2021年 フジテレビジョン取締役副会長・日本民間放送連盟会長
2025年 フジテレビジョン取締役副会長辞任・日本民間放送連盟会長辞任



講演の趣旨

将来展望講座
学問の目的は、知識・教養をひろげ、物事の道理をつかみ、人としての役割を知ることにある。と福沢諭吉先生は謳っています。

塾高(慶応義塾大学高等学校)で学ぶ生徒は、高校を卒業すると、そのまま大学に進学することが許されます。進学の際には、各学部の内容、大学の生活の意味について、数多くの情報が提供されます。しかし、それらが学生の将来を考える素材に十分至っていないのが現状です。

多くの学生は、漠然と就職に有利な学部を選ぶことに終始します。学校での生活が実際に社会の中でどのような意味を持つのか全く理解していません。そういった塾高の生徒に対して、社会で活躍している方から、生きた言葉を頂き、生徒にインパクトを与え、社会に貢献させる。それがこの講演の趣旨です。

楽しい人生とは

自分、もしくは自分が表現すること。それを多くの人に受け入れられている状態。

そのためには、本を読むことがとても大切です。

エピソード:

私は、小学4年生の誕生日に、父に本屋さんへ連れていかれました。父は店主に、「私は小説家の遠

会長の時間

寶積 英彦 会長



本日は遠藤龍之介氏の講演のお話をいたします。私は直接聞いてはいないのですが、冊子になったものを見て、よい話・キーワードがあったのでお話をさせていただきます。

ご自身の母校(慶応義塾大学)で高校1~3年生を対象に行われた講演のテーマは「楽しく人生を過ごすための考え方」。

メディアのタイトルは「ここから何処へいくのか」です。

藤周作です。この店にある本をすべて買いますので、息子が来たら希望のものをあげてください。」と言いました。それが誕生日プレゼントでした。当時、私は小学校4年生でしたから、まずは漫画から読み始めました。それも半年ですべて読み切り、その後は普通の本を読むようになりました。文学・科学・薬学・政治・歴史・社会…、そういったお店にあるすべての本を読みました。

****遠藤龍之介氏は、ものすごい量の本を読んだそうで、学生にも、本を読むことはとても大切だと説いています。

フジテレビの社員時代

エピソード:

毎日いろいろな世界の人と会っていました。制作会社・プロダクション・脚本家・構成作家・ディレクター、時としてタレントや歌手。たくさんの素晴らしい方々と巡り合いました。

私が26～27歳の頃、番組の予算を1億円あげるから自分で決めて仕事をしていいと言われました。正直、こんなに幸せでいいのか？と思いました。

****様々な人たちに権限を与えるこのようなところが、フジテレビの明るくてよい文化であったと話されています。

時代の変化

塾高の皆さんが社会人として生きていく時代は、私たちと50年違います。世代の交代がはっきり起きているのです。世代の交代というのは価値観の交代です。

私たちがAだと思ったときに、皆さんはBだ、いやCだ。というのが価値観の違いです。価値観の交代がうまくいったことを進歩といいます。

最後に

たいして勉強していないのにここにいられるのは親のお陰です。親に感謝してください。

学生からの質問……………

Q: 結果が出ないかもしれないのに物事に取り組まなければならない時、不安を感じますが、そんな時どうしたらよいでしょうか？

A: 制作者(お願いした人)を信じることです。

Q: 私も遠藤さんのように社会に出たら出世したいのですが、出世に必要なものは何ですか？

A: 上司に媚びることは考えず、自分の主張をすること。ただし、思っていることを遠慮なく乱暴に話すのはよくない。物事は人に対する伝え方が非常に大切。
出世は、本能と違うことをしなければならない。社会で出世したいのであれば、出世したいという欲望を抑えて仕事をするのがよいでしょう。

Q: 自分はやりたいことが見つかりません。これから就職するときに、好きなことを探してやるべきか、

お給料がいいほうか、どっちを選べばよいのでしょうか。

A: それは自分の好きにしてください。

遠藤龍之介氏は今たびたびメディアに出ています。2024年12月11日に行われたこの講演の数日後、某週刊誌でフジテレビと大物タレントとのことが取り上げられることになるのですが、講演当日の遠藤氏の心中はどのようなものであったか。私自身にも問いたかったので本日このお話をさせていただきます。

幹事報告

＜ 柴田譲 幹事 ＞

報 告

- ・ 理事会で6・7月のプログラムが承認
- ・ 一般社団法人犯罪被害者等支援の会オリーブ(代表理事 佐藤咲子)へ寄付
クラブ活動費より¥50,000- (¥2,500×20名) を寄付することに決定
- ・ 菊田邦彦会員よりロータリー財団へ\$1,000を寄付

回 覧

- ・ 所沢RCより「次年度役員・理事のお知らせ」

外来卓話

尚寿会における 精神障がい者雇用支援の取り組み

狭山尚寿会病院

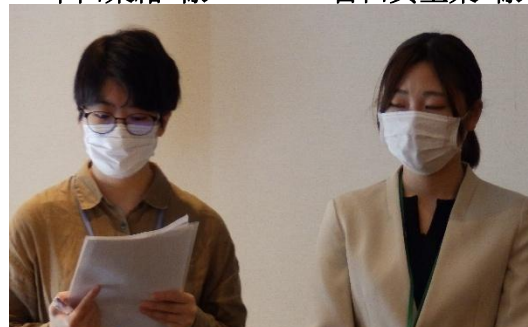
臨床サポート室

室長 倉元貴志様



平山菜緒 様

吉田真里菜 様



発達障がい者雇用の経緯①

- 元々、発達障がいを含めた精神障害者の雇用は尚寿会グループとしてはしていなかった。
- 令和4年より社会貢献、および障がい雇用の促進をおこなうべく、少しずつ精神障がい者の雇用を開始。
- 障がい者の雇用においては、法人人事ES管理部、ハローワーク精神障がい者雇用担当や就労支援センターの全面的なバックアップを受ける。
- 令和6年6月に障害者の方専門の部署「臨床サポート室」を設置し、現在9名の障がい者を雇用している。

発達障がい者雇用の経緯②

- 精神障がい者の雇用からスタート。狭山尚寿会病院の事務部門にて業務にあたる。
- 介護職経験のある発達障がい者を雇用、初めて病棟配属となる。
- 令和6年6月に障がい者の方専門の部署「臨床サポート室」を設置する。

現在働いている職員の区分(合計9名)

障がい区分	人数
知的障がい者	1
発達障がい者	4
精神障がい者	4

勤務時間	人数
8時45分～15時00分	3
8時45分～16時00分	1
8時45分～17時15分	2
9時00分～15時00分	1
9時00分～16時00分	1
10時00分～16時00分	1

採用の際に確認すること・面接で伺っていること

- 働くことができる心身状態であること➡経歴、受診～診断に至る経緯、診断後の生活状況(就労支援などの訓練経験有無、経験している方ならその際の状況。体調に合わせた通院や服薬の状況。)
- 働く意欲や志望の動機を伺う➡コミュニケーションの取り方を知る➡ご本人の心身状況や能力と、仕事への期待・希望に乖離はあるかどうか&継続勤務ができそうか知る。

通院や服薬のことを含む健康管理の状況について

- 面接前にハローワークや就労支援事業所から情報提供を求めた方が良い。(情報提供があった場合は、ハローワークや事業所がすでにご本人に許可を得ているが)ご本人にも、採用にあたって情報提供を受けている旨をちゃんとお伝えする。

周りへの周知、定着の仕方

- 障がい者雇用であること=その方に合った環境整備やサポートが必要なことを、同僚に理解してもらう必要がある。そのため、障がいのことを同僚となる

方々にどこまで事前にオープンにしてよいかが本人に確認しておく、その後の環境整備やサポート調整が行いやすくなる。

受け入れ体制の整備

- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴①【サポートスタッフに専門職を配置】
精神科リハビリの専門職である作業療法士が、各障がい者個々の担当となり面談、当事者の業務及びメンタル面をサポート。
- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴②【振り返りの時間確保とチェック体制の構築】
日々の体調面や業務振り返りの日誌を記載。記載した日誌はサポートスタッフが日々チェックできるシステムを導入。
- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴③【定期面談の実施】
仕事における思いやちよとしたつまずき、他者とのすれ違いのすり合わせの機会として定期面談を実施。面談はサポートスタッフが主におこなっている。
- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴④【業務調整は柔軟に】
業務の調整をする際には、現場の責任者や担当者から業務上気になることや、対応の仕方などで悩むことなどを聞き取り、業務内容やコミュニケーションの取り方について一緒に考えていくという方法で行っている。
- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴⑤【障がい者独自の部署を設置(臨床サポート室)】
独自の部署を設置しており、精神障がい者の拠点を設置。メンタル回復の場、障がい者同士のコミュニティ作り、チームでの部署運営を目指している。
- 尚寿会グループの障がい者雇用の特徴⑥【チームワーク・主体性の尊重】
独立部署なので、部署内でミーティングをしたり(司会も担当)、物品請求係や掃除係といった役割分担をしたりして、チームワークが高まるような工夫もしている。

主な業務展開

- 業務内容は、本人の希望や特性にマッチした業務を提供。(様々な部署からサポート室が担える業務を紹介してもらっている)
- 病院という特性上、単純作業のルーティンワークはほとんどなく、臨機応変が必要な仕事も多い。(これに対して、各部署で理解・協力してくれる職員が多くいるのが利点)
- 疲れた際にペース配分で取り組める軽作業を準備している。

軽作業の重要性

- ペース配分が必要な方へ
 - メンタルを回復する場として
 - 安心できる居場所として
- サポート室では、様々な部署から募って多くの軽作業を請け負っています。

ニコニコボックス

＜ 浜野貴子 副SAA ＞

例えばパンフレットを封筒に詰めたり、リハビリで使用する画用紙を指定サイズに切るといった作業になります。これは日々の業務のすき間時間にできる業務ということのみならず、体調面からペース配分が必要な方に向けて提供されている業務です。緊張する現場から少し離れて、じっくり静かにメンタルを回復する場として、また安心できる居場所として、時に会話をまじえながら作業できるようになっています。

業務について感じること

- 業務の流れが突発的に変わると困ることがある
- 優先順位をつけるのが苦手➡困った時に質問しやすい環境、聞き返しの配慮
- 「あの辺」「あそこ」など曖昧は苦手➡具体的に
- 業務のやり方が人それぞれ➡やりやすい方法を選択できる
- 周りの状況に影響を受けやすい➡落ち着く部屋がある
- 周囲の大きい音によって、会話に支障が出る時がある➡音情報の選択が苦手➡それを周囲のスタッフが理解
- 落ち込むことがあっても、スタッフが盛り上げてくれる

今後の目標

- 働き甲斐が提供できるように 成長に伴って業務もステップアップできるように
- 受け入れ部署の拡大 もっと全体に、グループ内他事業所へ
- さらなる主体性ある部署の促進(スタッフの中にアドバイザーを作るなど)
- 障がい者の方に合わせた人事考課制度

いまでは貴重な戦力に

- いまは人材難の時代、多様な人材が求められており、当然障がい者の方々も必要とされています。
- 障がい者の方々が出来ただけ楽しく充実した仕事ができるように今後も努力を続けます。

今は人材難の時代と言われ、私たち医療業界も人材難に直面しています。多様性という言葉が多く聞かれるようになった世の中で、多様な人材が求められており、その中には当然、障がい者の方々も含まれています。

そんな人材難の中、私たち狭山尚寿会病院に入職してくれた臨床サポート室メンバーが、楽しく充実し、ご本人らしく仕事ができるよう、今後も努力をし続けていきたいと強く思っております。

寶積会員

本日も会員皆様、おいそがしいところ例会へのご出席どうもありがとうございます。今日は、当法人より最良の卓話をおとどけます。心に残るとても良いものです。御期待下さい。

江原会員

狭山尚寿会病院副部長臨床サポート室室長倉元貴志様、同じく臨床サポート室平山菜緒様、リハビリテーション部作業療法士吉田真里菜様、お忙しいなかお越しいただきありがとうございます。本日の卓話の時間を楽しみにしておりました。よろしく願いいたします。

浜野会員

本日は尚寿会病院臨床サポート室倉元貴志様他2名の皆様、ようこそお越し頂きました。卓話楽しみに来ました。宜しく願い致します。

小林会員

稲荷山公園をちょっとだけ散歩してきました。満開の桜と見まごうばかりに、エゴの木の花が白く美しく枝いっぱいに咲いていて感動しました。本日は倉元様、尚寿会の皆様、ようこそお越し下さいました。私共のために、ほんとうにありがとうございます。

小島会員

本日の外来卓話、狭山尚寿会病院臨床サポート室倉元貴志様、ようこそお越しいただきました。お話楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。

栗原会員

本日の卓話をして下さる倉元様、やがて来る自分の老いのため、しっかり聴いて参考にいたします。

高田会員

尚寿会臨床サポート室の皆様、本日はお忙しい所ありがとうございます。卓話楽しみです。

若松会員

本日は尚寿会病院臨床サポート室倉元貴志様他2名の皆様、お忙しい中での卓話をありがとうございます。楽しみにしていました。宜しく願い致します。

渡邊会員

本日のお客様、狭山尚寿会病院臨床サポート室倉元貴志様、平山菜緒様、吉田真里菜様、お忙しい中、当クラブへお越し頂きありがとうございます。どのような話を伺えるか、楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。

◆ 次の例会 ◆

- 5月30日(金) 例会取り止め
6月6日(金) 第2副SAA：清水(武)会員 清水(幸)会員
会員卓話：若松泰誼会員
6月13日(金) 年度納め慰労会家族同伴夜間例会
18：00～ 喜代川

